

【記入例】

移行支援シート

～とぎれない支援のために～



中学校 → 進学先学校
(高等学校など)



このシートは、お子さんに必要な支援内容や方法などについて
進学先の学校に伝える際に活用するものです。

在籍する中学校の先生に記入してもらい、保護者の方が直接、
または中学校の先生を通して進学先へお渡してください。

熊本市教育委員会総合支援課

フリガナ 子どもの名前	性別 ()	生年月日	平成 年 月 日
保護者名		保護者 連絡先	
住所	熊本市 区		
在籍校		在籍校 連絡先	
記入者		記入日	令和 年 月 日

1 現在行っている主な支援の内容

(1) 資料の観点例を参考に各項目について、支援の必要度を下記の3つより選んで記入してください。

空欄：配慮・支援の必要はない。

○：何らかの配慮・支援がほしい。

◎：多くの配慮・支援がほしい。

(2) ○又は◎の項目について、これまで行ってきた配慮や支援、及びその結果を具体的に記入してください。

項 目		支援の必要度	主に中学校で行ってきた配慮・支援とその結果
健康・身体機能	1 健康面に関する配慮		特記事項なし
	2 見え		
	3 聞こえ		
	4 姿勢保持		
	5 移動		
	6 手指の動き		
	7 その他（ ）		
身辺処理・生活	8 食事	○	8 給食では、馴染みのないメニューのときは、食べることに集中できない場面が見られた。 教師がメニューの説明をすると落ち着いて食事することができた。 高校は弁当のためスムーズに食事できると思われる。
	9 排せつ		
	10 衣服の着脱		
	11 片付け		
	12 用具の使用・活用		
	13 その他（ ）		
社会性・行動	14 指示や話の内容理解	◎	14 指示は具体的に行った。(○ページの新出漢字を5回ずつノートに書いてください等) 18 集団の中での発表場面では、発表の順番を中間より少し後にすると、前半の発表を手本にしてスムーズに取り組むことができた。
	15 意思の伝達		
	16 人とのかかわり		
	17 遊び		
	18 集団行動・役割	○	
	19 決まりの理解や遂行		
	20 感情のコントロール		
	21 危険回避・危険予知		
22 その他（ ）			
学 習	23 聞くこと	◎	23 一斉指示では聞き漏らしが見られたが、教科書やノートの該当箇所を指差しながら個別に説明すると、取り組むことができた。 24 順序立てて話すことは難しいが、場面を細かく分け、インタビュー形式の一問一答にすると、話すことができた。
	24 話すこと	○	
	25 読むこと		
	26 書くこと		
	27 計算すること		
	28 推論すること		
	29 その他（ ）		

項 目		主に中学校で行ってきた配慮・支援とその結果
興味・関心等	<u>得意なこと・好きな活動</u> アニメを見ること	休み時間に好きなアニメの話をするとう意的に次の授業に参加することができた。
	<u>苦手なこと・嫌いな活動</u> 体育（運動すること）	苦手な体育に参加したことを褒めることで、少しずつではあるが自信を持って取り組めるようになった。

2 学校に伝えたい支援内容

(1) 継続して取り組んでほしい内容や配慮事項

※ これまで大事にしてきた指導内容・方法の工夫（環境や働き掛けの工夫、支援のこつ、情緒的に不安定になったときの対応など）、これまでの指導で伸びてきたこと、これからも伸ばしてほしいこと、そのための手だてや配慮事項など

<ul style="list-style-type: none"> ・見通しが持てる活動を好み、初めて経験することには不安を感じ、スムーズに取り組めないことがある。はじめに教師と共に活動すると取り組むことができる。 ・自分から周囲の人に関わることは少ない。しかし、本来はとても人なつっこい性格である。こちらから声をかけると、積極的に話をする。 ・日常生活の様々な場面で疑問を抱き、質問することがある。丁寧に説明すると理解できる。
--

(2) 学校生活や高校卒業後の進路（進学・就労等）に関する保護者の要望・期待等

<ul style="list-style-type: none"> ・活動に見通しが持てると、自分から参加できることが多いので、個別の声かけや具体的な指示をして欲しい。 ・気になることがあり、次の活動に移れなかったり、情緒面で不安定になったりするときは、その場その場で解決して欲しい。 ・多くの人と関わり、たくさんの経験を積んで欲しい。
--

(3) 関係機関

関係機関	連絡先
〇〇病院 〇〇科 主治医 〇〇〇〇 先生	〇〇〇—〇〇〇〇

このシートの内容を進学先や関係する支援機関と共有することに同意します。

令和〇〇年 〇月〇〇日

名前（保護者） 〇〇 〇〇

【資料】 各項目の観点例

	項目	各項目の観点例
健康・身体機能	1 健康面に関する配慮	睡眠, 栄養, 生活リズム, 呼吸, 体温, 脈拍, てんかん
	2 見え	視力, 視野, 色覚, 光覚, 眼球運動, 斜視
	3 聞こえ	呼び掛けや音への反応, 聴力, 補聴器, 人工内耳
	4 姿勢保持	首のすわり, 寝返り, 座位, 立位, 姿勢変換, 変形
	5 移動	歩行, 車いす, 歩行器, 杖使用, 階段
	6 手指の動き	指の開閉, つかむ, 持つ, 操作する, 巧緻性
身辺処理・生活	8 食事	好き嫌い, はし等の使用, そしゃく, えん下, 食事の形態
	9 排せつ	排便, 排尿, 導尿, 排便後の処理, 手洗い
	10 衣服の着脱	着る, 脱ぐ, ハンガーの使用, くつを脱ぐ・履く
	11 片付け	用具の整理, 衣服の整理
	12 用具の使用・活用	はさみやのり, 筆記用具, 諸器具
社会性・行動	14 指示や話の内容理解	指示の理解・遂行, イメージの共有
	15 意思の伝達	言葉, 視線, 指さし, 身振り, サイン, 絵・文字カード
	16 人とのかかわり	視線の共有, 家族とのかかわり, 教師や友達とのかかわり
	17 遊び	遊びの様子 (一人遊び, 平行遊びなど), 遊びのルール
	18 集団行動	集団行動への参加
	19 決まりの理解や遂行	順番, 幼稚園・保育所の決まり, 公共施設の利用
	20 感情のコントロール	多動性, 衝動性, パニック
	21 危険回避・危険予知	交通ルールの遵守, 危険な場所への立入, 火気や刃物の使用, 異食
その他		清潔, 衣服の調節, あいさつ, 自然へのかかわり, スケジュールの理解や変更, こだわりの有無, 文字や数への興味・関心 等